

光文社文庫(定価:1800円(税カバーデザイン:西村弘美カバー装画:友風子

完全密室から御神体が盗まれ 雫はカレシを連れてきたっ!?

神社ミステリー、急展開の第3弾! 作者による手でくり(A-R) フリーペーパーです!

書店員さんから絶賛の声が続々!!

「ジャンプかよっ!」っていうほど、章ごとの引きが強い。早く来 週号読みたい! とばかりにすぐにページをめくっちゃいました。 BOOKPORT 成川真さん●雫ちゃんやお兄さんたちにまた会えて嬉し いです! 今回もあっと驚く謎や出来事が盛り沢山で面白く読み ました。次回作が待ち遠しいです!!! ブックポート鶴見店 渡辺美由希 さん●えつ!! そこではじまり、そこで終わるとは。ミステリアス な雫ちゃんとピュアな壮馬くんを応援しながら謎が走り、季節が 巡ります。うさぎや矢板店山田恵理子さん●「カレシです」の一言で 目の前が真っ暗になり、作者は鬼か悪魔じゃないかと感じました。 天祢作品では伏線を元に登場人物の心情に光を当ててひっくり返 すのがとてもうまく、前々作、前作に引き続き今回も驚かされま した。**さわや書店イオンタウン釜石店** 坂嶋竜さん●今回の謎は読んでる 読者にも勉強になりますね。神社の裏事情を見たような感じがし て面白かったです。もう早く続きが読みたい (笑)。コメリ書房鈴鹿 店 森田洋子さん●久しぶりにきゅんきゅんしました! 1 行目から ノックダウンです。不穏から謎解きへと運ばれる快感、これが好 きでこのシリーズはやめられません。ブックランドフレンズ 西村友紀 さん●御神体紛失が謎を呼ぶミステリー。読む人をあきさせないハ ラハラドキの大傑作。くまざわ書店南千住店 鈴木康之さん●今回はま だ一段とスケールが大きく、御神体、それも今剣が登場してしま うのかと、とても楽しかったです。壮馬や雫ちゃんをはじめ、皆 本当に良い人ばかりで読んでいて心があたたかくなります。紀伊國 **屋書店佐賀店 鳥居清香さん**●今作もグイグイ引き込まれましたが、と にかく最初と最後が強烈で!! ほんとうに次回作楽しみにしており ます!! 宮脇書店ゆめモール下関店 吉井めぐみさん

←友風子さんに描いてもらった表紙のラフを特 別に公開 (o> ▽ <)o

あらすじ

七夕祭りの一件を経て零への想いを 抑えられなくなった壮馬は、告白するこ とを決意。零が高校に編入するため試 験勉強を始めてしまったので、合否の 発表を待って遂に ——のはずが、高校

合格早々、雫はカレシを連れてきた。しかも相手は、超人気アイドル! 愕然とする壮馬だったが、雫はなにかを隠している様子。そんな中、完全密室の神棚から源神社の御神体・今剣が盗まれる事件が発生して?

主な登場人物 〈ホル Lば〈 久遠 雫

17歳。「愛敬を振りまくのは巫女の務め」がモットーの、ちょっとずれてるクールビューティー。 壮馬に気があるそぶりを見せていたのに、いきなりカレシを連れてきた。

坂本壮馬

21歳。信心がないのに、兄が神職をしている源神社で働くことに。雫との関係は、なにかとトラブルが続出。

清宮聖哉

17歳。雫のカレシ。アイドルグループ「ソードブレイカー」のリーダー (このグループ名にピンと来た人は「境内」シリーズのマニアです)。



イラストのことあれこれ

天祢 今回から雫が高校に通うんですけど、制服はどうしましょうか? 第一稿ではとりあえずセーラー服にしてますけど、ブレザーでもいいです。

友風子 セーラー服で描きます。

イラストレーター・友風子さん との「装幀会議」のこんなやり 取りから生まれたのが、左の雫で

す。この会議には、デザイナーの西村さんも参加。

西村 1作目、2作目と差をつけるために、今回は動きのある 表紙にしたいですね。

友風子 夏だし、水を撒くとか?

天祢 柄杓を使って境内に水を撒くことはあるみたいですよ。

こんな感じで、みんなでわいわい楽しくやりながらつくりました……作家、イラストレーター、デザイナーが思うがままにしゃべるので、担当編集者は大変だったかもしれませんが(笑)。

ちなみに、友風子さんが「描きたい!」と言ってくれたもの に影響を受けて加筆した描写や設定が、本編にいくつかありま す。表紙や裏表紙、章扉のイラストを見ながら、どこのことか 想像しながら読んでもらえるとうれしいです。

神社ラブコメミステリー、既刊2作好評発売中です





単行本版 定価:1700円(税別)

定価:680円(税別)





定価:680円(税別)

シリーズ 1 作目「縁結び神社の事件帖」あらすじ

大学を中退した壮馬は、信心がないのに、縁結びのパワースポットとして人気の源神社で働くことに。教育係は、参拝者以外に笑顔を見せない美少女巫女・雫。神社で起こる。謎の解決に駆り出されるうちに、徐々に雫に惹かれていく壮馬……だったが、いろいろあって雫に告白できなくなって!?

(ちょっとした**裏話**)

最初は、零が実家に帰って話が終わる予定でした。でも3話目を書いている辺りで「零たちの話をもっと書きたい」と思うようになって予定変更。シリーズ化できたのは応援のおかげです m(__)m

シリーズ 2 作目「七夕祭りの事件帖」あらすじ

零に告白できなくなってしまった壮馬のもとに、高校時代につき合っていた遠野佳奈が現れ、塾の手伝いを頼んできた。さらに謎の男・上水流が零につきまとい始める。神社の年中行事・七夕祭りが迫る中、壮馬と零の関係はますます渾沌(?)としていくが……。

(ちょっとした**裏話**)

壮馬の兄・栄達は、あまりに人気が高いので自然と出番が増え、「零を上回る名探偵かも?」という設定まで加わりました。読者さんに育ててもらったキャラクターです。

たくさんの書店さんで応援いただいてます♪



文教堂溝ノ口本店



ブックポート中野島店



未来屋書店宇品店

文苑堂書店新湊店



ブックポート大和店

「境内」シリーズのこれから

構想は6作目まであるのですが、4作目となる次作『境内ではお静かに 神降ろしの事件帖(仮)』でひとまず区切りをつける予定です。これまでは1年3ヵ月ごとにシリーズの新作を刊行してきましたが、ほかの仕事があるし、いろいろ取材したり、資料を集めたりしたいので書きはじめるのに時間がかかりそう。

少し先になるかもしれませんが、 零と壮馬の関係がどうなるか、お楽 しみに!